

就キ之ヲ指定ス

二 町村長ハ選舉ノ期日ノ告示アリタルトキハ直ニ

選舉人名簿ヲ投票管理者ニ送付スペシ

三 町村費ヲ以テ支辨スキ投票所ノ費用ハ之ヲ關係町村ニ平分スペシ

第五條 府縣制第十八條第七項ノ規定ニ依リ盲人ガ投票ニ關スル記載ニ使用スルコトヲ得ル點字ハ市制町

村制施行令別表ノ定ムル所ニ依ル

2 點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツベシ、此ノ場合ニ於テハ投票

管理者ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付スペシ

3 點字ニ依ル投票ノ拒否ニ付テハ府縣制第十九條ノ例ニ依ル、此ノ場合ニ於テハ封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付スペシ

4 前項ノ規定ニ依リ假ニ爲サシメタル投票ハ府縣制第二十五條第二項及第三項ノ規定ノ適用ニ付テハ同法

第十九條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第五條ノ二 選舉長タル地方事務所長故障アルトキハ

府縣知事ノ指定シタル官吏選舉長ノ職務ヲ代理ス（昭一八、本條追加）

第六條 府縣制第二十三條ノ二ノ規定ニ依リ開票區ヲ設ケタルトキハ府縣知事ハ直ニ其ノ區劃ヲ告示スベシ

第七條 開票管理者ハ府縣知事ノ指定シタル官吏又ハ吏員ヲ以テ之ニ充ツ

2 開票管理者ハ開票ニ關スル事務ヲ擔任ス

3 開票所ハ開票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設クル投票立會人ト共ニ町村ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌日迄ニ、市ノ投票區ニ於テハ投票ノ當日投票函、投票

票錄及選舉人名簿ヲ開票管理者ニ送致スペシ

第九條 投票ノ點檢終リタルトキハ開票管理者ハ直ニ

其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スペシ

第十條 開票管理者ハ開票錄ヲ作リ開票ニ關スル顛末ヲ記載シ二人以上ノ開票立會人ト共ニ之ニ署名シ直ニ投票錄及投票ト併セテ之ヲ選舉長ニ送致スペシ

（昭一八、一部改）

付前條ノ手續ヲ爲シ他ノ部分ニ於ケル各議員候補者ノ得票數ト併セテ其ノ得票總數ヲ計算スペシ

第十四條 開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ選舉長ハ府縣制第三十一條第一項ノ報告ニ開票錄ノ寫ヲ添附スベシ

第十四條ノ二 府縣制第二十五條第三項又ハ之ヲ準用スル本令第十六條ノ規定ニ依リ投票點檢ノ區域ヲ定メタルトキハ府縣知事ハ直ニ之ヲ告示スペシ

第十五條 第一條第五項、第四條第一號、第五條ノ二又ハ第七條第一項ノ規定ニ依リ選舉長、投票管理者、選舉長代理人又ハ開票管理者ヲ指定シタルトキハ府縣知事ハ直ニ之ヲ告示スペシ

2 前項ノ規定ハ第三條第一號ノ規定ニ依リ市町村長（府縣制第四條第二項但書ノ市ニ於テハ區長）ニ於テ投票管理者ヲ指定シタル場合ニ之ヲ準用ス（昭一八、一部改）

第十六條 府縣制第十六條ノ規定ハ開票立會人ニ、同

第三項ノ規定ニ依リ爲シタル點檢ノ結果ト併セテ各議員候補者ノ得票總數ヲ計算スペシ

第十三條 選舉ノ一部無效ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テハ選舉長ハ前條ノ規定ニ準ジ其ノ部分ニ

立會人立會ノ上其ノ報告ヲ調查シ府縣制第二十五條

告ヲ受ケタル日若ハ其ノ翌日（又ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタル日若ハ其ノ翌日）選舉會ニ於テ選舉

第三項ノ規定ニ依リ爲シタル點檢ノ結果ト併セテ各議員候補者ノ得票總數ヲ計算スペシ

場合ニ於テハ選舉長ハ前條ノ規定ニ準ジ其ノ部分ニ

法第十七條第一項及第二項ノ規定ハ開票所ニ、同法

第二十二條、第二十五條、第二十六條及第二十八條ノ規定ハ開票所ニ於ケル開票ニ之ヲ準用ス

第一章ノ二 府縣制第十九條ノ二ノ投票

第十六條ノ二 府縣制第十九條ノ二ノ事由ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 湖川、港灣ノミヲ航行スル船舶、總噸數二十噸

未滿ノ船舶及端舟其ノ他権利ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ権利ヲ以テ運轉スル舟ヲ除クノ外日本

船舶（内地以外ニ船籍港ヲ定ムルモノヲ含ム以下之ニ同ジ）ノ船員又ハ其ノ船舶ニ乘務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルベキコト

二 前號ノ船舶ヲ除クノ外日本船舶ニシテ總噸數五噸以上ノモノノ船員又ハ其ノ船舶ニ乘務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルベキコト

三 鐵道列車ニ乗務スルノ常況ニ在ル鐵道係員、郵便取扱員其ノ他ノ者鐵道列車ニ乗務中ナルベキコト

四 及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

- 一 前條第一號又ハ第五號乃至第七號ニ掲タル事由ニ關スルトキハ選舉ノ期日ノ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄
- 二 前條第二號乃至第四號ニ掲タル事由ニ關スルトキハ選舉ノ期日前十日目ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄
- 三 第十六條ノ二第二號ニ掲タル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

一 前條第一號又ハ第五號乃至第七號ニ掲タル事由ニ關スルトキハ選舉ノ期日ノ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄

二 前條第二號乃至第四號ニ掲タル事由ニ關スルトキハ選舉ノ期日前十日目ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄

三 第十六條ノ二第三號ニ掲タル事由ニ關シテハ鐵道係員ニ在リテハ各所屬ノ車掌所主任機關庫主任電車庫主任（地方鐵道ニ在リテハ各之ニ該當スル者）、郵便取扱員ニ在リテハ各所屬ノ郵便局長、其他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

四 第十六條ノ二第四號ニ掲タル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署ノ長

五 第十六條ノ二第五號ニ掲タル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部（陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル）ノ長又ハ所屬ノ艦船ノ長

- 一 第十六條ノ二第一號ニ掲タル事由ニ關シテハ船員ニ在リテハ管海官廳（管海官廳ニ準ズベキモノルコトヲ得
- 一 第十六條ノ二第一號ニ掲タル事由ニ關シテハ船員ニ在リテハ管海官廳（管海官廳ニ準ズベキモノルコトヲ得

六 第十六條ノ二第六號ニ掲タル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ艦船ノ長

七 第十六條ノ二第一項第七號ニ掲タル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署若ハ議會ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

2 前項ノ規定ニ依ル證明者前項ノ證明書ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ該當事項アリト認ムルトキハ直ニ證明書ヲ交付スペシ

3 選舉人正當ノ事由ニ因リ第一項ノ證明書ヲ提出スルコト能ハザルトキハ其ノ旨ヲ投票管理者ニ疏明スベシ

第十六條ノ五 投票管理者第十六條ノ三及前條第一項

項又ハ第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テハ直ニ其ノ選舉ニ用フベキ選舉人名簿ニ對照シ當該選舉人ガ第十六條ノ二ニ掲タル事由ノ一ニ因リ選舉ノ當日投票時間内ニ自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハズト認ムルトキ

ハ投票用紙及投票用封筒ヲ直ニ選舉人ニ交付スペシ

2 前項ノ場合ニ於テ第十六條ノ三第二項ノ申立ヲ爲シタル選舉人ニ交付スル投票用紙ニハ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺スベシ

第十六條ノ六 選舉人前條ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルトキハ直ニ當該投票管理者ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直ニ之ヲ投票管理者ニ提出スペシ

2 前項ノ場合ニ於テ投票管理者ハ關係市町村吏員ヲシテ之ニ立會ハシムベシ

第十六條ノ七 投票管理者前條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタルトキハ投票用封筒ノ裏面ニ投票ノ年月日及場所ヲ記載シ前條第二項ノ規定ニ依ル立會人ト共ニ之ニ署名シ其ノ儘投票ヲ保管スペシ

2 前條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタル後投票區

ニ異動アリタルニ因リ他ノ投票區ニ屬スルニ至リタル選舉人ノ投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ新ニ選

舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ送致スペシ

3 投票管理者投票時間終了迄ニ前項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票ハ其ノ儘之ヲ保管スペシ

第十六條ノ八 投票管理者ハ第十六條ノ三乃至前條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル顛末書ヲ作成シ之ニ署名シ投票錄ニ添附スペシ

2 選舉長ハ府縣制第三十一條第一項ノ報告ニ前項ノ顛末書ノ寫ヲ添附スペシ

第十六條ノ九 投票管理者ハ選舉ノ當日投票函閉鎖前投票立會人ノ意見ヲ聽キ第十六條ノ七第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ保管スル投票ノ受理如何ヲ決定スベシ

2 前項ノ決定アリタルトキハ投票管理者ハ直ニ投票用封筒ヲ開披シ其ノ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シタルベシ

投票用紙ヲ用ヒタル投票ニ付府縣制第十九條ノ例ニ依リ其ノ拒否ヲ決定スペシ

3 第一項ノ規定ニ依リ受理スペシト決定セラレ且前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケザル投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ投函シ第一項ノ規定ニ依リ受理スペカラズト決定セラレタル投票又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケタル投票ハ投票管理者ニ於テ更ニ之ヲ其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函スペシ

4 第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ第二項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル投票ハ府縣制第二十五條第二項及第三項ノ規定ノ適用ニ付テハ同法第十九條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第十六條ノ十 投票管理者投票時間終了後第十六條ノ七第二項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ

府縣制施行令 第二章 府縣會議員ノ選舉運動及其ノ費用竝ニ

送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票用封筒ノ裏面

=受領ノ年月日時ヲ記載シ之ヲ選舉長ニ送致スベシ

第二章

府縣會議員ノ選舉運動及其ノ費用竝ニ

公立學校等ノ設備ノ使用

第十七條

選舉委員ハ議員候補者一人ニ付選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數一萬以上ナルトキハ十人（其ノ異動アリタル場合ト雖モ通ジテ二十五人）ヲ、一萬未滿ナルトキハ八人（其ノ異動アリタル場合ト雖モ通ジテ二十人）ヲ超ユルコトヲ得ズ

2 選舉ノ一部無效ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ府縣制第十三條第二項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉委員ハ前項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エザル範圍内ニ於テ府縣知事（東京府ニ於テハ警視總監）ノ定メタル數ヲ超ユルコトヲ得ズ

3 府縣知事（東京府ニ於テハ警視總監）ハ選舉ノ期日

者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十錢ニ乘ジテ得タル額

三 府縣制第十三條第二項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準ジテ算出シタル額但シ府縣知事（東京府ニ於テハ警視總監）必要アリト認ムルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得
2 府縣知事（東京府ニ於テハ警視總監）ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スベシ
第二十條 衆議院議員選舉法施行令第八章（第五十七条ノ二ノ規定ヲ除ク）、第九章及第十二章（公立學校等ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ關スル規定ヲ除ク）ノ規定ハ府縣會議員ノ選舉ニ之ヲ準用ス

第三章

府縣出納吏及府縣吏員ノ身元保證及賠償責任

第二十一條 府縣出納吏其ノ管掌ニ屬スル現金、證券

府縣制施行令 第三章 府縣出納吏及府縣吏員ノ身元保證及賠償責任

ノ告示アリタル後直ニ前二項ノ規定ニ依ル選舉委員

ノ定數ヲ告示スベシ

第十八條 選舉運動ノ爲使用スル勞務者ハ議員候補者

一人一日ニ付選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數一萬以上ナルトキハ十五人ヲ、一萬未滿ナルトキハ十二人ヲ超ユルコトヲ得ズ

2 前條第二項及第三項ノ規定ハ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ニ之ヲ準用ス

第十九條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十錢ニ乘ジテ得タル額

二 選舉ノ一部無效ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ關係區域ノ選舉人名簿ニ登録セラレタル

其ノ他ノ財產ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ府縣知事ハ期間ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ但シ避ケカラザル事故ニ原因シタルトキ又ハ他ノ者ノ使用ニ供シタル場合ニ於テ合規ノ監督ヲ怠ラザリシトキハ府縣參事會ノ議決ヲ經テ其ノ賠償ノ責任ヲ免除スベシ

第二十二条 府縣出納吏以外ノ吏員其ノ執務上必要ナル物品ノ交付ヲ受ケ故意又ハ怠慢ニ因リ之ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ府縣知事ハ期間ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ

第二十三条 前二條ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ府縣知事ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得2 前項ノ異議ノ申立アリタルトキハ府縣知事ハ其ノ申立ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ之ヲ決定スベシ3 前項ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

4 府縣制第三十八條及第一百二十八條ノ規定ハ本條ノ規

定ノ適用ニ付之ヲ準用ス（昭一八、本條一部改）

第二十四條 賠償金ノ徵收ニ付テハ府縣制第百十六條ノ例ニ依ル

第二十五條 府縣出納吏ニ對シ身元保證ヲ徵スルノ必要アリト認ムルトキハ府縣知事ハ其ノ種類、價格、程度其ノ他必要ナル事項ヲ定ムベシ

第四章 府縣ノ財務

第二十五條ノ二 内閣總理大臣又ハ各省大臣其ノ定ムル所ニ依リ府縣ヲシテ國ソ事務ヲ處理セシメントスルトキハ豫メ内務大臣ニ協議スベシ（昭一八、本條追加）

第二十六條 分擔金ハ府縣制第百十一條ノ事件ニ關シ必要ナル費用ニ充ツル爲之ヲ徵收ス

2 分擔金ノ徵收額（數年ヲ期シテ徵收スルトキハ其ノ總額）ハ當該土地ノ受益ノ限度ヲ超ユルコトヲ得ズ

3 地方稅法第十四條ノ規定ニ依リ不均一ノ課稅ヲ爲シ若ハ府縣ノ一部ニ課稅ヲ爲シ又ハ同法第七十七條ノ

規定ニ依リ水利稅ヲ課スルトキハ同一事件ニ關シ分擔金ヲ徵收スルコトヲ得ズ

4 分擔金ノ徵收ヲ受クル者ノ範圍及其ノ徵收方法ハ府縣ニ於テ之ヲ定ム

第五章 府縣ノ監督

第二十七條 削除（昭一八、削除）

第二十八條 左ニ掲タル事件ハ内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ

一 元本總額五十萬圓ニ達スル迄ノ府縣債ニ關スルコト

二 借入ノ翌年度ニ於テ償還スル府縣債ニ關スルコト但シ借入金ヲ以テ償還スルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

三 小學校恩給基金又ハ罹災救助基金ヨリノ借入ニ係ル府縣債ニ關スルコト

四 自作農創設維持資金ニ充ツル爲借入ル府縣債ニ關スルコト（昭和一八、本號追加）

五 府縣債ノ借入額ヲ減少シ又ハ利息ノ定率ヲ低減スルコト

六 府縣債ノ借入先ヲ變更シ又ハ債券發行ノ方法ニ依ル府縣債ヲ其ノ他ノ方法ニ依ル府縣債ニ變更シ若ハ債券發行ノ方法ニ依ラザル府縣債ヲ債券發行ノ方法ニ依ル府縣債ニ變更スルコト

七 府縣債ノ償還年限ヲ短縮シ又ハ其ノ償還年限ヲ延長セズ且利息ノ定率ヲ高メズシテ借替ヲ爲シ若ハ繰上償還ヲ爲スコト但シ外資ニ依リタル府縣債ノ借替又ハ外資ヲ以テスル借替ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

八 府縣債ノ償還年限ヲ延長セズシテ不均等償還ヲ元利均等償還ニ變更シ又ハ年度内ノ償還期若ハ償還期數ヲ變更スルコト

第六章 島嶼ニ於ケル府縣ノ行政ニ關スル特例

第二十九條 東京府下伊豆七島中小島及鳥島並ニ小笠原島中北硫黃島、南硫黃島、南鳥島、中ノ鳥島及沖

府縣會議員選舉區分區令

大正十三年勅令第二百二十七號

3 従前ノ規定ニ依ル手續其ノ他ノ行爲ハ本令ニ別段ノ規定アルモノヲ除クノ外之ヲ本令ニ依リ爲シタルモノト看做ス

4 明治三十三年勅令第二百四十八號第二條ノ規定ニ依ル處分ニ關シ提起シタル訴願ニ付テハ仍從前ノ規定ニ依ル

5 明治三十三年勅令第二百四十八號第二條又ハ同年勅令第八十一號第三條ノ規定ニ依リ爲シタル決定又ハ處分ニ對スル異議ノ申立期間又ハ訴願ノ提起期間ハ決定又ハ處分アリタル日ノ翌日ヨリ之ヲ起算ス

6 明治三十三年勅令第八十一號第二條ノ規定ニ依リ府縣知事ニ爲シタル申請又ハ同令第三條ノ規定ニ依リ府縣參事會ノ決定ニ付セラレタル申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ府縣參事會ノ決定ニ付セラレザルモノ又ハ府縣參事會ノ決定ナキモノニ付テハ第三

十二條第二項ノ期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

7 本令中議員選舉ニ關スル規定施行ノ際大正十五年勅令第三號衆議院議員選舉法施行令又ハ市制町村制施行令中公民權及議員選舉ニ關スル規定未ダ施行セラレザル場合ニ於テハ本令ノ適用ニ付テハ同令又ハ同規定ハ既ニ施行セラレタルモノト看做ス

附 則 (昭和十年勅令第百七十四號)

1 本令中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、其ノ他ノ規定ハ昭和十年七月十五日ヨリ之ヲ施行ス

2 昭和九年勅令第三百二十五號ハ本令ノ適用ニ付テハ本令ノ施行ト同時ニ施行セラレタルモノト看做ス

3 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ昭和十四年度分以前ノ府縣稅及府縣費ノ分賦ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依ル此ノ場合ニ於テ地方稅法ニ別段ノ規定アルモノニ付テハ其ノ規定ニ依ル

4 從來島嶼ノ經濟ト所屬本地ノ經濟トヲ分別シタル府

縣ニ於ケル昭和十四年度分以前ノ財務ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

附 則 (昭和十八年勅令第四百三十九號)

1 本令中府縣制施行令第一條、第五條ノ二、第十五條及第十六條ノ二乃至第十六條ノ五ノ改正規定ハ次ノ總選舉ヨリ、其ノ他ノ部分ハ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

ハ地方事務所長若ハ支廳長ノ管轄區域ノ境界ニ涉リテ市區町村ノ廢置分合、境界變更ヲ爲シタルトキハ所屬未定地ヲ市區町村ノ區域ニ編入シタルトキハ府縣、地方事務所長又ハ支廳長ノ管轄區域ノ人口ハ左ノ區別ニ依リ府縣知事ノ告示シタル人口ニ依リ市區ノ人口ハ市制町村制施行規則第一條第二項乃至第四項ノ規定ニ依リ府縣知事ノ告示シタル人口ニ依ル但シ市區町村ノ境界變更又ハ所屬未定地編入ノ區域ニ現住者ナキトキハ此ノ限ニ在ラズ(昭一八、本項一部改)

1 從前郡長又ハ島司ノ管轄シタル區域ニ於テハ市制町村制施行規則第一條ノ規定ニ依ル町村ノ人口ヲ集計シタルモノ

2 府縣ニ在リテハ市制町村制施行規則第一條ノ規定ニ依ル市區町村ノ人口ヲ集計シタルモノ

3 前項ノ規定ハ市區町村ノ境界確定シタル場合ニ之ヲ看做ス

◎府縣制施行規則 (大正十五年六月二十四日)

改正 (昭和五年第二〇號、六年第二二號、九年第一號、一六年第一一號、一八年第三三號)

第一章 府縣會議員ノ選舉

第一條 府縣制第五條、府縣制施行令第一條及本令第三條ニ規定スル人口ハ内閣ニ於テ官報ヲ以テ公示シタル最近ノ人口ニ依ル

2 前項公示ノ人口現在ノ日以後ニ於テ府縣、市、區又

4 前三項ノ人口中ニハ監獄内ニ在リタル人員ヲ含マズ

第二條 府縣ノ廢置分合又ハ境界變更アリタルトキハ

前條第二項及第四項ノ例ニ依ル

第三條 府縣制第五條ニ依リ各選舉區ニ於テ選舉スペ

キ府縣會議員ノ數ハ人口ニ比例シテ之ヲ定ムベシ

第四條 新ニ府縣制第四條第二項ノ區域ノ設定アリタ

ル爲之ニ配當スベキ府縣會議員ハ從前其ノ區域ノ屬シタル選舉區ヨリ選出シタル議員ノ中ニ就キ府縣知事抽籤ヲ以テ之ヲ定ム但シ其ノ區域ニ住所ヲ有スル

議員アルトキハ其ノ議員ヲ以テ其ノ區域選出ノ議員トス若シ其ノ區域ニ住所ヲ有スル議員其ノ區域ノ配當議員數ヨリ多キトキハ其ノ議員ノ中ニ就キ抽籤ヲ

以テ之ヲ定ム（昭一八、本項一部改二項削ル）

第五條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ議員候補者タルベキ者ノ氏名、職業、住所及生年月日（推薦届出ノ場合ニ於テハ併セテ推薦届出者ノ氏名、住所及生年月日）ヲ記載シ且府縣制第

十三條ノ三第一項ノ供託ヲ爲シタルコトヲ證スベキ書面ヲ添附スベシ

2 議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ被選舉權ヲ有セザルニ至リタル爲選舉ノ期日前十日以内ニ議員候補者タルコトヲ辭スル場合ニ於テハ其ノ事由ヲ記載スベシ

第六條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出アリタルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ議員候補者ノ住所地ノ市町村長ニ通知シ開票區アル場合ニ於テハ同時ニ議員候補者ノ氏名、職業、住所、生年月日其ノ他必要ナル事項ヲ開票管理者ニ通知スベシ

2 前項ノ通知ヲ受ケタル市町村長ハ當該議員候補者死亡シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ選舉長ニ通知スベシ
3 開票區アル場合ニ於テハ選舉長ハ議員候補者ノ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ其ノ死亡シタルコトヲ知リタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ開票管理者ニ通知スベシ

立會人ノ氏名、住所及生年月日ヲ記載シ且本人ノ承諾書ヲ添附スベシ

第十條 投票管理者必要アリト認ムルトキハ投票所入場券及到著番號札ヲ選舉人ニ交付スルコトヲ得

第十一條 投票記載ノ場所ハ選舉人ノ投票ヲ覗ヒ又ハ投票ノ交換其ノ他不正ノ手段ヲ用フルコト能ハザラシムル爲相當ノ設備ヲ爲スベシ

第十二條 投票函ハ二重ノ蓋ヲ造リ各別ニ鎖鑰ヲ設クベシ

第十三條 投票管理者ハ投票ヲ爲サシムルニ先チ投票所ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虚ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖スベシ

第十四條 投票管理者ハ投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿（又ハ選舉人名簿ノ抄本）ニ對照シタル後投票用紙（假ニ投票ヲ爲サシムベキ選舉人ニ對シテハ併セテ封筒）ヲ交付スベシ

第十五條 選舉人誤リテ投票ノ用紙又ハ封筒ヲ汚損シ

第七條 議員候補者ノ届出若ハ推薦届出又ハ議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ヲ受理シタルトキハ

選舉長ハ直ニ其ノ受理ノ年月日時ヲ届出書ノ餘白ニ記載スベシ

第八條 議員候補者選舉ノ期日前十一日目迄ニ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ、選舉ノ期日ニ於ル投票所ヲ開クベキ時刻迄ニ死亡シタルトキ若ハ被選舉權ヲ有セザルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ選舉ノ全部無効ト爲シタルトキハ直ニ府縣制第十三條ノ三第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得

2 議員候補者ノ得票數府縣制第十三條ノ三第二項ノ規定ニ該當セザルモノナルトキ又ハ議員候補者同法第二十九條ノ三ノ規定ノ適用ヲ受ケタルモノナルトキハ其ノ選舉及當選ノ效力確定後直ニ同法第十三條ノ三第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得

第九條 投票立會人ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ投票

タルトキハ其ノ引換ヲ請求スルコトヲ得

第十六條 投票ハ投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於

テ選舉人自ラ之ヲ投函スペシ

第十七條 選舉人投票前投票所外ニ退出シ又ハ退出ヲ

命ゼラレタルトキハ投票管理者ハ投票用紙（交付シ

タル封筒アルトキハ併セテ封筒）ヲ返付セシムベシ

第十八條 投票ヲ終リタルトキハ投票管理者ハ投票函

ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シ其ノ内蓋ノ鑰ハ投票函

ヲ送致スペキ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ投票

管理者之ヲ保管スペシ

第十九條 投票函ハ其ノ閉鎖後選舉長又ハ開票管理者

ニ送致ノ爲ノ外之ヲ投票所外ニ搬出スルコトヲ得ズ

第二十條 投票ニ關スル書類（選舉長又ハ開票管理者

ニ送致シタルモノヲ除ク）ハ投票管理者ニ於テ議員

ノ任期間之ヲ保存スペシ但シ市町村ノ區域ヲ分チテ

數投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ市町村長タル投票

管理者ハ其ノ他ノ投票管理者ノ保存スペキ書類ヲ併

セテ保存スペシ

第二十一條 府縣知事府縣制第十三條第二項ノ規定ニ

依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ投票管理者、開票管理者及選舉長ニ通知スペシ

第二十二條 第九條ノ規定ハ開票立會人及選舉立會人ニ之ヲ準用ス

第二十三條 投票ヲ點檢スルトキハ選舉長ハ選舉會ノ事務ニ從事スル者二人ヲシテ各別ニ同一議員候補者ノ得票數ヲ計算セシムベシ

第二十四條 前條ノ計算終リタルトキハ選舉長ハ府縣制第二十五條第三項ノ區域毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀スベシ

第二十五條 前二條ノ規定ハ開票區ヲ設ケタル場合ニ於ケル開票ニ之ヲ準用ス

2 開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ選舉長ハ自ラ開票ヲ行ヒタル部分ニ付各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シタ

第二十六條 選舉長又ハ開票管理者ハ府縣制第二十五條第三項ノ區域毎ニ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ二人以上ノ選舉立會人又ハ開票立會人ト共ニ封印ヲ施スペシ

2 受理スペカラズト決定シタル投票ハ其ノ封筒ヲ開披

セズ前項ノ例ニ依リ封印ヲ施スペシ

第二十七條 開票管理者府縣制第二十五條第四項ノ規

定ノ準用ニ依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之

ヲ選舉長ニ報告スペシ

第二十八條 點字投票ナル旨ノ印ハ投票用紙及封筒ノ表面ニ之ヲ押捺スペシ

第二十九條 立會人ノ届出書及之ニ添附スペキ承諾書、議員候補者ノ届出書、議員候補者ノ推薦届出書、議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書、府縣制施行令第十六條ノ四第一項ノ規定ニ依ル證明書、投票

ル後開票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スペシ

第二十六條 選舉長又ハ開票管理者ハ府縣制第二十五條第三項ノ區域毎ニ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效ヲ

區別シ各之ヲ封筒ニ入レ二人以上ノ選舉立會人又ハ開票立會人ト共ニ封印ヲ施スペシ

2 受理スペカラズト決定シタル投票ハ其ノ封筒ヲ開披

セズ前項ノ例ニ依リ封印ヲ施スペシ

第二十七條 開票管理者府縣制第二十五條第四項ノ規

定ノ準用ニ依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之

ヲ選舉長ニ報告スペシ

第二十八條 點字投票ナル旨ノ印ハ投票用紙及封筒ノ表面ニ之ヲ押捺スペシ

第二十九條 立會人ノ届出書、議員候補者ノ推薦届出書、議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書、府縣制施行令第十六條ノ四第一項ノ規定ニ依ル證明書、投票

ル後開票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スペシ

第二十六條 選舉長又ハ開票管理者ハ府縣制第二十五

條第三項ノ區域毎ニ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效ヲ

區別シ各之ヲ封筒ニ入レ二人以上ノ選舉立會人又ハ開票立會人ト共ニ封印ヲ施スペシ

2 受理スペカラズト決定シタル投票ハ其ノ封筒ヲ開披

セズ前項ノ例ニ依リ封印ヲ施スペシ

第二十九條 立會人ノ届出書及之ニ添附スペキ承諾書、議員候補者ノ届出書、議員候補者ノ推薦届出書、議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書、府縣制施行

令第十六條ノ四第一項ノ規定ニ依ル證明書、投票

ル後開票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スペシ

第二十七條 開票管理者府縣制第二十五條第四項ノ規

定ノ準用ニ依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之

ヲ選舉長ニ報告スペシ

錄、府縣制施行令第十六條ノ八第一項ノ顛末書、選舉錄及開票錄ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スペシ
2 府縣制施行令第一條ノ三ノ規定ニ依リ調製スル選舉人名簿ハ市制町村制施行規則別記市町村會議員選舉人名簿様式ノ一ニ準ジ、府縣制施行令第三條第二號ノ規定ニ依リ調製スル選舉人名簿ノ抄本ハ市制町村制施行規則別記市町村會議員選舉人名簿抄本様式ノ一及二ニ準ジ之ヲ調製スペシ（昭一八、改）

第二章 府縣ノ財務

第三十條 府縣稅其ノ他一切ノ收入ヲ歲入トシ一切ノ經費ヲ歲出トシ歲入歲出ハ豫算ニ編入スペシ

第三十一條 各年度ニ於テ決定シタル歲入ヲ以テ他ノ年度ニ屬スペキ歲出ニ充ツルコトヲ得ズ

第三十二條 歲入ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル
1 納期ノ一定シタル收入ハ其ノ納期末日ノ屬スル
年年度

2 定期ニ賦課スルコトヲ得ザルガ爲特ニ納期ヲ定

メタル收入、又ハ隨時ノ收入ニシテ徵稅令書、賦課令書又ハ納額告知書ヲ發シタル日ノ屬スル年度

三、隨時ノ收入ニシテ徵稅令書、賦課令書又ハ納額告知書ヲ發セザルモノハ領收ヲ爲シタル日ノ屬スル年度但シ府縣債、補助金、寄附金、償還金其ノ他之ニ類スル收入ニシテ其ノ收入ヲ豫算シタル年度ノ出納閉鎖前ニ領收シタルモノハ其ノ豫算ノ屬スル年度

第三十三條 歳出ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

一 費用辨償、給料、旅費、退隱料、退職給與金、死亡給與金、遺族扶助料、其ノ他ノ給與、傭人料ノ類ハ其ノ支給スペキ事實ノ生ジタル時ノ屬スル年度但シ別ニ定マリタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度

二 通信運搬費、土木建築費其ノ他物件ノ購入代價ノ類ハ契約ヲ爲シタル時ノ屬スル年度但シ契約ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

ノ規定ニ依リ徵收スル府縣稅及急迫ノ場合ニ賦課スル夫役並ニ納額告知書又ハ納付書ニ依リ難キモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第三十六條 支出ハ債主ニ對スルニ非ザレバ之ヲ爲スコトヲ得ズ

第三十七條 左ノ經費ニ付テハ府縣ノ官吏吏員ヲシテ現金支拂ヲ爲サシムル爲其ノ資金ヲ當該官吏吏員ニ前渡スルコトヲ得

一 府縣債ノ元利支拂

二 外國ニ於テ物品ヲ購入スル爲必要ナル經費

三 遠隔ノ地又ハ交通不便ノ地ニ於テ支拂ヲ爲ス經費

2 特別ノ必要アルトキハ前項ノ資金前渡ハ府縣ノ官吏員以外ノ者ニ之ヲ爲スコトヲ得

第三十八條 族費及訴訟費用ニ付テハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第三十九條 前二條ニ掲グルモノノ外必要アルトキハ

依リ定メタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ属スル年度

三 府縣債ノ元利金ニシテ支拂期日ノ定アルモノハ其ノ支拂期日ノ属スル年度

四 供進金、補助金、寄附金、負擔金ノ類ハ其ノ支拂ヲ豫算シタル年度

五 缺損補填ハ其ノ補填ノ決定ヲ爲シタル日ノ属スル年度

六 前各號ニ掲グルモノヲ除クノ外ハ總テ支拂命令ヲ發シタル日ノ属スル年度

第三十四條 各年度ニ於テ歲計ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ歲入ニ編入スベシ

第三十五條 府縣稅ハ徵稅令書、徵稅傳令書ニ依リ夫役現品ハ賦課令書ニ依リ負擔金、使用料、手數料、分擔金、過料、過怠金及物件ノ賃貸料ノ類ハ納額告知書ニ依リ之ヲ徵收シ其ノ他ノ收入ハ納付書ニ依リ收入スペシ但シ地方稅法第三十五條又ハ第四十二條

府縣參事會ノ議決ヲ經テ資金前渡又ハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第四十條 前金支拂ニ非ザレバ購入又ハ借入ノ契約ヲ爲シ難キモノニ付テハ前金拂ヲ爲スコトヲ得

第四十一條 前金支拂ニ非ザレバ購入又ハ借入ノ契約ヲ爲シ難キモノニ付テハ前金拂ヲ爲スコトヲ得

各之ヲ收入シタル歲入ヨリ支拂フベシ

2 歲出ノ誤拂過度ト爲リタル金額、資金前渡、概算拂前金拂及繰替拂ノ返納ハ各之ヲ支拂ヒタル經費ノ定期ニ戻入スペシ

第四十二條 出納閉鎖後ノ收入支出ハ之ヲ現年度ノ歲入歲出ト爲スペシ、前條ノ拂戻金戻入金ノ出納閉鎖後ニ係ルモノ亦同ジ

第四十三條 繼續費ハ毎年度ノ支拂殘額ノ繼續年度ノ終リ迄遞次繰越使用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ府縣知事ハ翌年度四月三十日迄ニ繼續費繰越計算書ヲ調製シ次回ノ會議ニ於テ之ヲ府縣參事會ニ報告スベシ

第四十四條 歳入歳出豫算ハ之ヲ經常臨時ノ二部ニ別チ且各部ヲ款項ニ區分スベシ

第四十五條 歳入歳出豫算ニハ各項ヲ各目ニ區分シ其ノ豫算ノ基ク所ヲ詳記シタル豫算説明ヲ附スベシ

第四十六條 特別會計ニ屬スル歳入歳出ハ別ニ其ノ豫算ヲ調製スベシ

第四十七條 府縣歳入歳出豫算ハ別記府縣歳入歳出豫算様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第四十八條 繼續費ノ年期及支出方法ハ別記繼續費ノ年期及支出方法様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第四十九條 豫算ハ會計年度經過後ニ於テ更正又ハ追加ヲ爲スコトヲ得ズ

第五十條 豫算ニ定メタル各款ノ金額ハ彼此流用スルコトヲ得ズ

2 豫算各項ノ金額ハ府縣參事會ノ議決ヲ經テ之ヲ流用スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ

第五十一條 府縣ノ收入支出ニシテ命令ヲ發スルヲ要

| 歲入豫算額 | 歲出豫算額 | 歲入未濟歳入額 | 歲出未濟歳入額 | 不納缺損額 | 歲入豫算額 | 歲出豫算額 | 歲入未濟歳入額 | 歲出未濟歳入額 |
|-----------------------------|---------------------------------------|---|---|-----------------------------|--|-----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ | スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ | スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ | スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ | スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ | スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ | スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ | スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ | スルコトヲ得但シ機密費ハ此ノ限ニ在ラズ |
| 第五十二條 府縣ノ出納ハ翌年度五月三十一日ヲ以テ閉鎖ス | 第五十三條 府縣ノ出納ニ關スル事項ハ會計年度經過後三月以内ニ之ヲ完結スベシ | 第五十四條 決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リ之ヲ調製シ左ノ事項ノ計算ヲ明記シタル説明ヲ附スベシ | 第五十五條 決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リ之ヲ調製シ左ノ事項ノ計算ヲ明記シタル説明ヲ附スベシ | 第五十六條 府縣ノ出納吏ニ於テ必要ト認ムル地ニ之ヲ置ク | 第五十七條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ府縣知事ノ許可ヲ得其ノ一部ヲ取扱ハシムルコトヲ得 | 第五十八條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ府縣知事ハ之ヲ付託シ責任ヲ有ス | 第五十九條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ現金ノ出納保管ニ付託シ責任ヲ有ス | 第六十條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ現金ノ出納保管ニ付託シ責任ヲ有ス |

豫算決定後增加歳出額
支出濟歳出額
翌年度繰越額
不用額

第五十五條 會計年度經過後ニ至リ歳入ヲ以テ歳出ニ充ツルニ足ラザルトキハ翌年度ノ歳入ヲ繰上ゲ之ニ充用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ充用ニ要スル額ヲ翌年度ノ歳入歳出豫算ニ編入スベシ

第五十六條 府縣出納吏ノ保管ニ屬スル現金及帳簿ハ府縣知事ニ於テ検査員ヲ命ジ少クトモ毎年度一回之ヲ検査セシムベシ

2 府縣出納吏ニ異動アリタルトキハ府縣知事ハ検査員金庫ヲ置ク

第五十七條 府縣ニ屬スル現金ノ出納及保管ノ爲府縣

2 府縣本金庫ハ府縣本金庫府縣支金庫トス

2 府縣本金庫ハ府縣廳所在地ニ之ヲ置キ府縣支金庫ハ

テ定期及臨時ニ現金帳簿ヲ検査セシメ又必要アリト
認ムルトキハ臨機ノ處分ヲ爲スコトヲ得

第六十四條 本章ニ規定スルモノノ外府縣ノ財務ニ關
シ必要ナル規定ハ府縣規則ヲ以テ之ヲ定ム

第三章 雜 則

第六十五條 府縣制第四條第二項但書ノ市ニ於テハ本
令第六條第一項、第二項及第二十條中市ニ關スル規
定ハ區ニ、市長ニ關スル規定ハ區長ニ之ヲ適用ス

第六十六條 町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役
場事務ヲ共同處理スルモノハ本令ノ適用ニ付テハ之
ヲ一町村、其ノ組合管理者ハ之ヲ町村長ト看做ス

附 則

1 本令中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ
施行シ其ノ他ノ規定ハ大正十六年度分ヨリ之ヲ施行
ス

2 左ノ内務省令ハ之ヲ廢止ス
明治二十四年內務省令第十二號

明治三十二年內務省令第六號

明治三十二年內務省令第二十九號

明治三十三年內務省令第七號

大正三年內務省令第九號

大正三年內務省令第十號

大正十一年內務省令第十五號

3 從前ノ規定ニ依ル手續其ノ他ノ行爲ハ本令ニ依リ之
ヲ爲シタルモノト看做ス

4 本令中議員選舉ニ關スル規定施行ノ際市制町村制施
行規則中議員選舉ニ關スル規定未ダ施行セラレザル
場合ニ於テハ本令ノ適用ニ付テハ同規定ハ既ニ施行
セラレタルモノト看做ス

附 則 (昭和十年內務省令第三十八號)

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

(別記)

立會人ノ届出書様式

投票立會人(開票立會人)(選舉立會人)届

立 會 人 氏 名

住 所 何府(縣)何市(何郡何町(村))大字何(町)何番

地 生年月日 何年何月何日

選 舉 昭和何年何月何日執行ノ府(縣)會議員選舉

右別紙本人ノ承諾書相添届出候也

昭和何年何月何日

投票立會人(開票立會人)(選舉立會人)承諾書

昭和何年何月何日執行ノ府(縣)會議員選舉ニ於ケル投票立

會人(開票立會人)(選舉立會人)タルコトヲ承諾候也

昭和何年何月何日

何府(縣)何市(何郡何町(村))大字何(町)何番地

氏 名印

議員候補者ノ届出書様式

府(縣)會議員候補者届

議員候補者 氏 名

職 業 何々(官公吏、陸海軍軍人ニ在リテハ成ル可
ク明細ニ記載スルコト)

住 所 何府(縣)何市(何郡何町(村))大字何(町)何番

地 生年月日 何年何月何日

選 舉 昭和何年何月何日執行ノ府(縣)會議員選舉

右別紙供託ヲ證スペキ書面相添立候補届出候也

氏

名印

議員候補者ノ推薦届出書様式

府(縣)會議員候補者推薦届

議員候補者 氏 名

職 業 何々(官公吏、陸海軍軍人ニ在リテハ成ル可

ク明細ニ記載スルコト)

住 所 何府(縣)何市(何郡何町(村))大字何(町)何番

地 生年月日 何年何月何日

選 舉 昭和何年何月何日執行ノ府(縣)會議員選舉

右別紙供託ヲ證スペキ書面相添立候補届出候也

氏

名印

府縣制施行規則 別記様式

二一二

八 業務ニ從事スルヲ例トスル者ナルコトヲ明ナラシム
ベシ

投票錄様式

昭和何年何月何日 行何府(縣)何市(郡)何町(村)役場(何ノ場所)ニ之

執會議員(何)投票所投票錄

一 投票所ハ何市役所(何町(村)役場)(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ

二 左ノ投票立會人ハ何レモ投票所ヲ開クベキ時刻迄ニ投票所ニ參會シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ヲ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

三 投票所ハ昭和何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ノ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

四 投票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ數三人ニ達セザルニ至リタルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ午前(午後)何時左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票管理者ハ投票立會人ト共ニ投票ニ先チ投票所ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虚ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ投票管理者及投票立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ノ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ノ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ノ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ノ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ノ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ノ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

投票所ノ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

府縣制施行規則 別記様式

二一四

ニ對シ投票所ノ秩序ヲ素スノ處ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

投票管理者ニ於テ投票所外ニ退出チ命シタル左ノ選舉人ハ最後ニ入場シテ投票ヲ爲シタリ

投票管理者ニ於テ投票所外ニ退出チ命シタル左ノ選舉人ハ最後ニ入場シテ投票ヲ爲シタリ

十五 午前(午後)何時ニ至リ投票管理者ハ投票所ヲ閉ヅベキ時刻ニ至リタル旨ヲ告ケ投票所ノ入口ヲ鎖シタリ

十六 投票管理者ノ受ケタル府縣制第十九條ノ二ノ投票左ノ如シ

投票管理者自ラ受ケタルモノ 何 票
投票時間終了迄ニ府縣制施行令第十六條ノ七第二項ノ規定ニ依リ送致チ受ケタルモノ 何 票
計 何 票

投票管理者ハ投票函閉鎖前投票立會人ノ意見ヲ聽キ前記ノ投票ノ受理如何ヲ決定シ更ニ投票用封筒ヲ開披シテ點字投票ニ付其ノ拒否ナ決定シタリ

投票ヲ受理スベシト決定シ且點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケザル何票ハ直ニ之ヲ投函シタリ

投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルヲ以テ各其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ不受理ノ決定又ハ點字投票ノ拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函シタリ

不受理ノ決定ヲ受ケタルモノ 何 票
點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルモノ 何 票
不受理ノ決定ヲ受ケタルモノ 何 票

十七 午前(午後)何時投票所ニ在ル選舉人ノ投票結了シタルヲ以テ投票管理者ハ投票立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ

十八 投票函ヲ閉銷シタルニ依リ其ノ内蓋ノ鑰ハ投票函ヲ送致スペキ左ノ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ投票管理者之ヲ保管ス

十九 投票ヲ爲シタル選舉人ノ總數

何 人

内

選舉人名簿ニ登録セラレタル選舉人ニシテ投票ヲ爲シタル者

何 人

内

府縣制第十九條ノ二ノ投票ヲ爲シタル者

何 人

ス

昭和何年何月何日

投票管理者

職 氏

投票立會人

氏 氏 氏
名 名 名

二十 投票函、投票錄及選舉人名簿ヲ選舉長(開票管理者)ニ送致スベキ投票立會人左ノ如シ

氏 名

二十一 午前(午後)何時投票所ノ事務ヲ結了シタリ

二十二 左ノ者ハ投票所ノ事務ニ從事シタリ

職 氏

職 氏

名 名

二十三 投票所ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

官職 氏

名

投票管理者ハ此ノ投票錄ヲ作り投票立會人ト共ニ茲ニ署名

府縣制施行規則 別記様式

二一六

備考

様式ニ掲タル事項ノ外投票管理者ニ於テ投票ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ

府縣制施行令第十六條ノ八第一項ノ顛末書様式

何府(縣)何市(何郡何町(村))府(縣)會議員(何)投票區

府縣制施行令第十六條ノ八第一項ノ顛末書

一 左ノ選舉人ハ府縣制施行令第十六條ノ二乃至第十六條ノ四ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求シタルニ依リ該當事項アリト認メ之ヲ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

ノ四ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求シタルニ依リ該當事項アリト認メ之ヲ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

住所 氏名

交付及投票

昭和何年何月何日

事由 何丸船内從業中(何鐵道何線鐵道列車乗務中)(何々)

證明書 官職氏名ノ證明書

住所 氏名

交付及投票

昭和何年何月何日

事由 演習召集中

證明書 官職氏名ノ證明書

住所 氏名

交付及投票

昭和何年何月何日

事由 何丸船内從業中(何鐵道何線鐵道列車乗務中)(何々)

證明書 官職氏名ノ證明書

住所 氏名

交付及投票

昭和何年何月何日

事由 演習召集中

證明書 官職氏名ノ證明書

住所 氏名

交付及投票

昭和何年何月何日

事由 何丸船内從業中(何鐵道何線鐵道列車乗務中)(何々)

證明書 官職氏名ノ證明書

住所 氏名

交付及投票

昭和何年何月何日

事由 演習召集中

府縣制施行規則 別記様式

二二〇

理スベカラズト決定シタル投票別ニ之ヲ封筒ニ入レ
選舉立會人ト共ニ封印ヲ施シタリ

十二、昭和何年何月何日總テノ開票管理者ヨリ府縣制施行
令第九條ノ報告ヲ受ケタルヲ以テ其ノ當日(翌何日)
選舉立會人立會ノ上逐次其ノ報告ヲ調査シ自ラ開票
ヲ行ヒタル部分ニ付各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ
タル後開票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終

リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀シタリ

十三、各議員候補者ノ得票總數左ノ如シ

| 氏名 | 何票 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 内選舉會 | 何開票區 |

何開票區

何票

十四、選舉區ノ配當議員數何人ヲ以テ有效投票ノ總數何票
ヲ除シテ得タル數ハ何票ニシテ此ノ五分ノ一ノ數ハ
議員候補者中其ノ得票數此ノ數ニ達スル者左ノ如シ
何票ナリ

但シ氏名及氏名ハ得票ノ數相同ジキニ依リ其ノ年
齡ヲ調査スルニ氏名ハ何年何月何日生、氏名ハ何
年何月何日生ニシテ氏名年長者ナルヲ以テ氏名ヲ
以テ當選者ト定メタリ(同年月日ナルヲ以テ選舉
長ニ於テ抽籤シタルニ氏名當籤セリ依テ氏名ヲ以
テ當選者ト定メタリ)

十五、選舉區ノ配當議員數何人ヲ以テ有效投票ノ總數何票
右ノ内有效投票ノ最多數ヲ得タル左ノ何人ヲ以テ當
選者トス

氏名

名

選舉長

官職 氏名

住所 氏名

府縣制施行規則 別記様式

備考

一、様式ニ掲タル事項ノ外選舉長ニ於テ選舉會ニ關シ緊
要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ

二、第五號中投票區別内譯、第九號中府縣制第二十五條
第三項ノ區域別内譯及第十一號中何市(町)、村(何
々)別得票數ノ記載ハ表式ニ依リ且必要ニ應ジ之ヲ
別表ト爲スモ妨ナシ

選舉錄様式ノ二

昭和何年何月何日
開會選舉錄
一、選舉會場ハ何市役所(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
二、左ノ選舉立會人ハ何レモ選舉會ヲ開クベキ時刻迄ニ選
舉會ニ參會シタリ

昭和何年何月何日

選舉立會人

選舉立會人

一一一

府縣制施行規則 別記様式

一一一

選舉會ヲ開クベキ時刻ニ至リ選舉立會人中參會スル者

三人ニ達セザルニ依リ選舉長ハ臨時ニ選舉區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

有リト決定シタル者

住 所 氏 名

氏 名

三

届出アリタル議員候補者ノ數何人ニシテ選舉スペキ議員ノ數何人ヲ超エザル爲投票ナ行ハザルコト昭和何年何月何日確定シタルヲ以テ昭和何年何月何日午前（午後）何時ニ選舉會ヲ開キタリ

選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前（午後）何時々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ數三人ニ達セザルニ至リタルニ依リ選舉長ハ臨時ニ選舉區内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ午前（午後）何時左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

氏 名

四

届出アリタル議員候補者ノ氏名左ノ如シ

氏

名

五

氏

名

六

氏

名

七

選舉長ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ議員候補者ノ被選舉權ノ有無ヲ決定シタリ

無シト決定シタル者

一事由何々

氏 名

八

午前（午後）何時選舉會ノ事務ヲ結了シタリ

左ノ者ハ選舉會ノ事務ニ從事シタリ

氏 名

九

選舉會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

氏 名

十

氏 名

十一

氏 名

十二

氏 名

十三

氏 名

十四

氏 名

十五

氏 名

十六

氏 名

十七

氏 名

十八

氏 名

十九

氏 名

二十

氏 名

二十一

氏 名

二十二

氏 名

二十三

氏 名

二十四

氏 名

二十五

氏 名

二十六

氏 名

二十七

氏 名

二十八

氏 名

二十九

氏 名

三十

氏 名

三十一

氏 名

三十二

氏 名

三十三

氏 名

三十四

氏 名

三十五

氏 名

三十六

氏 名

三十七

氏 名

三十八

氏 名

三十九

氏 名

四十

氏 名

四十一

氏 名

四十二

氏 名

四十三

氏 名

四十四

氏 名

四十五

氏 名

四十六

氏 名

四十七

氏 名

四十八

氏 名

四十九

氏 名

五十

氏 名

五十一

氏 名

五十二

氏 名

五十三

氏 名

五十四

氏 名

五十五

氏 名

五十六

氏 名

五十七

氏 名

五十八

氏 名

五十九

氏 名

六十

氏 名

六十一

氏 名

六十二

氏 名

六十三

氏 名

六十四

氏 名

六十五

氏 名

六十六

氏 名

六十七

氏 名

六十八

氏 名

六十九

氏 名

七十

氏 名

七十一

氏 名

七十二

氏 名

七十三

氏 名

七十四

氏 名

七十五

氏 名

七十六

氏 名

七十七

氏 名

七十八

氏 名

七十九

氏 名

八十

氏 名

八十一

氏 名

八十二

氏 名

八十三

氏 名

八十四

氏 名

八十五

氏 名

八十六

氏 名

八十七

氏 名

八十八

氏 名

八十九

氏 名

九十

氏 名

九十一

氏 名

九十二

氏 名

九十三

氏 名

九十四

氏 名

九十五

氏 名

九十六

備考

一 様式ニ掲タル事項ノ外開票管理者ニ於テ開票ニ關シ
緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ
二 第五號中投票區別内譯、第九號中府縣制第二十五條
第三項ノ區域別内譯及第十一號中何市(町)(村)(何
々)別得票數ノ記載ハ表式ニ依リ且必要ニ應ジ之ヲ
別表ト爲スモ妨ナシ

府縣歲入歲出豫算樣式

昭和何年度何府(縣)歲入歲出豫算

歲入

經常部

- 第一款 國稅附加稅金
- 第一項 地租附加稅金
- 第二項 家屋稅附加稅金
- 第三項 営業稅附加稅金
- 第四項 鎮區稅附加稅金
- 第二款 獨立稅金
- 第一項 段別稅金

- 第二項 船舶稅金
- 第三項 自動車稅金
- 第四項 電柱稅金
- 第五項 不動產取得稅金
- 第六項 漁業權稅金
- 第七項 狩獵者稅金
- 第八項 藝妓稅金
- 第三款 目的稅金
- 第一項 都市計畫稅金
- 第二項 水利稅金
- 第四款 地方分與稅金
- 第一項 還付稅金
- 第二項 配付稅金
- 第五款 分擔金金
- 第一項 分擔金金
- 第六款 財產收入金
- 第一項 不動產收入金
- 第二項 動產收入金

- 第七款 使用料及手數料金
- 第一項 使用料金
- 第二項 手數料金
- 第八款 國庫下渡金金
- 第一項 警察費下渡金金
- 第二項 義務教育費下渡金金
- 第九款 雜收入金
- 第一項 納付金金
- 第二項 懲罰及沒收金金
- 第三項 辦償金金
- 第四項 作業益金金
- 第五項 物品賣拂代金金
- 第六項 何々金
- 經常部計金
- 臨時部
- 第一款 繢越金金
- 第一項 前年度繢越金金
- 第二款 國庫補助金金

- 第一項 府(縣)會議費金
第二項 府(縣)參事會費金
第三款 府(縣)職員費金
第一項 傅給給料金
第二項 諸給金
第三項 驰費金
第四款 警察費金
第一項 傅給及諸給金
第二項 驰費金
第三項 機密費金
第五款 警察廳舍修繕費金
第一項 修繕費金
第六款 土木費金
第一項 道路橋梁費金
第二項 治水堤防費金
第三項 港灣費金
第四項 何費金
第七款 教育費金
- 第一項 何學校費金
第二項 學事諸費金
第八款 國民學校職員費金
第一項 職員傅給金
第二項 諸給金
第九款 衛生及病院費金
第一項 何病院費金
第二項 地方測候所費金
第三項 農事試驗場費金
第四項 蠶業取締所費金
第五項 何費金
第六項 勸業諸費金
第七項 衛生諸費金
第十款 勸業費金
第一項 勸業會費金
第二項 第二項 何費金
第三項 第三項 衛生諸費金
第四項 第四項 何費金
第五項 第五項 何費金
第六項 第六項 勸業諸費金
第七項 第七項 何費金
第八項 第八項 何費金
第九項 第九項 何費金
第十項 第十項 何費金
第十一款 第十一款 社會事業費金
第一項 第一項 教育費金
- 第一款 神社費金
第一項 供進金
第二款 警察廳舍建築費金
第一項 何警察署建築費金
第二項 何建築費金
第三款 土木費金
第一項 道路橋梁費金
第二項 治水堤防費金
第三項 何費金
第四款 市町村土木補助費金
第一項 道路橋梁費補助金
第二項 何費補助金
第五款 勸業補助費金
第一項 縣農會費補助金
第二項 何費補助金
第六款 市町村教育補助費金
第一項 何學校費補助金
第七款 何費本年度支出額金
- 第一項 何費金
第二款 都市計畫事業費金
第一項 都市計畫地方委員會費金
第三款 史蹟名勝天然記念物保存費金
第一項 史蹟名勝天然記念物保存費金
第十四款 選舉費金
第一項 衆議院議員選舉費金
第二項 府(縣)會議員選舉費金
第十五款 財產費金
第一項 維持費金
第二項 管理費金
第十六款 府(縣)稅取扱費金
第一項 徵收費金
第二項 金庫諸費金
第十七款 豫備費金
第一項 豫備費金
經常部計金
臨時部

第一項 何費本年度支出額金

第八款 府(縣)債費金

第一項 元金償還金

第二項 利子金

第三項 諸費金

臨時部計金

歳出合計金

昭和何年何月何日提出

何府(縣)知事 氏 名

備考

一 昭和十六年度分迄ハ歳入經常部第一款中第二項ヲ

削リ第三項ヲ第二項、第四項ヲ第三項トシ第二款

ニ左ノ一項ヲ加ヘ記載スベシ

第九項 家屋稅金

二 特別會計ニ屬スル豫算ハ本様式ニ準ジテ調製スベシ

三 追加又ハ更正ノ豫算ハ本様式ニ準ジテ調製スベシ

四 附則

五 金 内驛

昭和何年何月何日提出

何府(縣)知事 氏 名

繼續費ノ年期及支出方法様式
 自昭和何年度
 至昭和何年度 何府(縣)何費繼續年期及支出方法
 一金 金
 何費中何費
 昭和何年度支出額
 昭和何年何月何日提出
 右何々(議決ヲ要スベキ事業ノ大要ヲ記載ス)
 昭和何年何月何日提出
 リ之ヲ施行ス

◎府縣制北海道會法等改正經過規程

(昭和十八年五月二十五日勅令第四百四十一號)

第一條 從前ノ府縣制第八條ノ規定ニ依ル補闕選舉ニ付昭和

十八年六月一日前ニ其ノ告示アリタルトキハ其ノ選舉ニ關

シテハ仍從前ノ府縣制第八條ノ規定ニ依ル

第二條 町村制第三十八條ノ町村ニ於テ昭和十八年十二月二十日前ニ行フ府縣會議員ノ選舉ニ用フル選舉人名簿ニ關シ

テハ仍從前ノ規定ニ依ル

第三條 府縣制第四條第二項但書ノ市ニ於テ從前府縣會議員

ノ選舉ニ用ヒタル選舉人名簿及昭和十八年十二月二十日前

ニ行フ府縣會議員ノ選舉ニ用フル選舉人名簿ニ關シテハ府

縣制第百四十三條及府縣制施行令第三條ノ改正規定ニ拘ラ

ズ仍從前ノ規定ニ依ル

第四條 從前ノ府縣制第三十二條ノ規定ニ依ル選舉ニ付昭和

十八年六月一日前ニ其ノ告示アリタルトキハ其ノ選舉ニ關

シテハ仍從前ノ府縣制第三十二條ノ規定ニ依ル

府縣制北海道會法等改正經過規程

七條ノ規定ハ北海道地方費法第八條ノ三ニ於テ府縣制ノ改正規定ヲ準用スル場合ニ、第七條ノ規定ハ北海道會法及北海道地方費法施行令第一條ニ於テ府縣制施行令ノ改正規定ヲ準用スル場合ニ之ヲ準用ス

附則

本令ハ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

◎北海道會法（明治三十四年三月二十八日）

改正（大正五年第二九號、一一年第五七號、一五年第六五號、一八年第八二號）

（大正五年第二九號、一一年第五七號、一五年第六五號、一八年第八二號）

第一條 北海道會ハ各選舉區ヨリ選舉スル議員ヲ以テ之ヲ組織ス

2 選舉區ハ北海道廳支廳長管轄區域及市ノ區域ニ依ル

第二條 北海道會議員ハ名譽職トス

2 議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス

3 議員ノ任期中新ニ前項ノ區域ノ設定アリタル場合ニ於テ從前其ノ區域ノ屬シタル選舉區ノ配當議員數前項ノ規定ニ依

ル關係選舉區ノ數ニ達セザルトキハ前項ノ規定ノ適用ニ付テハ次ノ總選舉ニ至ル迄ノ間其ノ區域ハ仍設定セラレザルモノト看做ス（昭一八、本項追加）

4 前項ノ場合ニ於テ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム（昭一八、本項追加）

第三條 帝國臣民タル年齢二十五年以上ノ男子ニシテ二年以來北海道内ノ同一市町村内ニ住所ナ有スル者ハ北海道會議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有ス但シ左ノ各號ノ一二該當スル者ハ此ノ限ニ在ラス

一 禁治產者及準禁治產者

二 破產者ニシテ復權ヲ得サル者

三 貧困ニ因リ生活ノ爲公私ノ救助ヲ受ケ又ハ扶助ヲ受クル者

四 一定ノ住居ヲ有セサル者

五 六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

六 刑法第二編第一章、第三章、第九章、第十六章乃至第二十一章、第二十五章又ハ第三十六章乃至第三十九章ニ

掲クル罪ヲ犯シ六年未満ノ懲役ノ刑ニ處セラレ其ノ執行

第三條

2 選舉區ハ北海道廳支廳長管轄區域及市ノ區域ニ依ル

第二條

2 議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス

3 議員ノ任期中新ニ前項ノ區域ノ設定アリタル場合ニ於テ從

前其ノ區域ノ屬シタル選舉區ノ配當議員數前項ノ規定ニ依

ル者

2 選舉區ハ北海道廳支廳長管轄區域及市ノ區域ニ依ル

第二條

2 議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス

3 議員ノ任期中新ニ前項ノ區域ノ設定アリタル場合ニ於テ從

前其ノ區域ノ屬シタル選舉區ノ配當議員數前項ノ規定ニ依

ル者

2 選舉區ハ北海道廳支廳長管轄區域及市ノ區域ニ依ル

第二條

2 議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス

3 議員ノ任期中新ニ前項ノ區域ノ設定アリタル場合ニ於テ從

前其ノ區域ノ屬シタル選舉區ノ配當議員數前項ノ規定ニ依

ル者

2 選舉區ハ北海道廳支廳長管轄區域及市ノ區域ニ依ル

第二條

2 議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス

3 議員ノ任期中新ニ前項ノ區域ノ設定アリタル場合ニ於テ從

前其ノ區域ノ屬シタル選舉區ノ配當議員數前項ノ規定ニ依

3 租稅滯納處分中ノ者ハ被選舉權ヲ有セズ

4 北海道廳ノ官吏及北海道地方費ノ有給ノ吏員其ノ他ノ職員ニシテ在職中ノ者ハ北海道會議員ト相兼ヌルコトヲ得ス

5 衆議院議員ハ北海道會議員ト相兼ヌルコトヲ得ス

第六條 北海道會議員ノ選舉ハ市町村會議員選舉ニ用フル選舉人名簿ニ依リ之ヲ行フ（昭一八、一部改）

2 前項ノ規定ニ依リ難キ町村ニ於テ北海道會議員ノ選舉ニ用フベキ選舉人名簿ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム（昭一八、一部改）

第七條 選舉長ハ北海道廳支廳長又ハ市長ヲ以テ之ニ充ツ

2 選舉長ハ選舉會ニ關スル事務ヲ擔任ス

3 選舉會ハ北海道廳支廳、市役所又ハ選舉長ノ指定シタル場所ニ之ヲ開ク

4 選舉長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ告示スヘシ

第八條 北海道會ハ法令ニ依リ其ノ權限ニ屬スル事項ノ外北海道地方費ニ關シ左ノ事項ヲ議決ス

一 北海道條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト（昭一八、一部改）

二 歲入出豫算ヲ定ムル事

三 決算報告ニ關スル事

四 法令ニ定ムルモノヲ除クノ外使用料、手數料、北海道地方稅、分擔金及夫役現品ノ賦課徵收ニ關ス北事

五 財產ノ取得、管理及處分並ニ北海道地方費ヲ以テ支辨スペキ工事ノ執行ニ關スル北海道規則ヲ設ケ又ハ改廢スルコト但シ法令ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラズ（昭一八、改）

六 積立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

七 歳入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權利ノ拋棄ヲ爲ス事

八 財產及營造物ノ管理ニ關スル北海道規則ヲ設ケ又ハ改廢スルコト但シ法令ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラズ（昭一八、改）

第九條 北海道參事會ハ議長及名譽職參事會員十二人ヲ以テ之ヲ組織ス

第十條 北海道參事會ノ職務權限左ノ如シ

一 北海道會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ其ノ委任ヲ受ケタルモノヲ議決スル事

六 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

七 歳入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負

擔ヲ爲シ及權利ノ拋棄ヲ爲ス事

八 財產及營造物ノ管理ニ關スル北海道規則ヲ設ケ又ハ改

廢スルコト但シ法令ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラズ

（昭一八、改）

九 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十一 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十二 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十三 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十四 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十五 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十六 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十七 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

十八 歳立金穀等ノ設置及處分ニ關スル事

二 北海道會閉會中重要事件ヲ除クノ外北海道會ノ權限ニ屬スル事件ヲ北海道會ニ代ハリテ議決スルコト（昭一八、改）

三 北海道會成立セザルトキ、招集ニ應ゼザルトキ、府縣制第五十四條ノ規定ノ準用ニ依ル除斥ノ爲會議ヲ開クコト能ハザルトキ又ハ北海道廳長官ニ於テ北海道會ヲ招集スルノ暇ナシト認ムルトキ北海道會ノ權限ニ屬スル事件ヲ北海道會ニ代ハリテ議決スルコト

四 北海道地方費ニ係ル訴願訴訟及和解ニ關スル事項ヲ前項第二號ノ重要事件ハ北海道會ノ議決ヲ經テ北海道廳長官之ヲ定ムベシ（昭一八、改）

五 其ノ他法令ニ依ル北海道參事會ノ權限ニ屬スル事項付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

六 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

七 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

八 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

九 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十一 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十二 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十三 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十四 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十五 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十六 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十七 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十八 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

十九 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

二十 其ノ他北海道廳長官ハ北海道會及北海道參事會ノ議決ニ付スヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス

北海道會法及北海道地方費法施行令

二三六

本法施行ノ期日ハ各規定ニ付勅令ヲ以テ之ヲ定ム
本法施行ニ關シ必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

◎北海道會法及北海道地方費法施行令

(大正十五年六月二十四日勅令第二百二十一號)

改正(昭和三年第二六一號、一〇年第一七七號、一八年第四百四十四號)

第一條 府縣制施行令及大正十五年勅令第三號衆議院議員選舉法施行令第百六條ノ規定ハ北海道會法及北海道地方費法

ノ施行ニ之ヲ準用ス

第一條ノ二 市制町村制施行令第七十四條第四項ニ謂フ指定町村ニ於テハ北海道會議員ノ選舉ハ町村會議員選舉ニ用フル選舉人名簿中其ノ名簿調製期日ニ於テ北海道會議員ノ選舉權ヲ有スル者ニ關スル部分(以下町村會議員選舉人名簿中關係部分ト稱ス)及北海道會議員補充選舉人名簿ニ依リ之ヲ行フ

2 町村制第十七條ノ二第二項、第十八條ノ三並ニ第十八條ノ四第三項及第四項ノ規定中衆議院議員選舉人名簿中關係部

3 分ニ關スル部分ハ前項ノ町村會議員選舉人名簿中關係部分ニ關シ之ヲ準用ス但シ町村制第十八條ノ三第三項中補充選舉人名簿ニ登録シ(其ノ名簿ナキトキハ其ノ者ニ關シ其ノ名簿ヲ作製シ)トアルハ其ノ者ニ關シ北海道會議員補充選舉人名簿ヲ作製シトス

4 天災事變等ノ爲必要アルトキハ更ニ名簿ヲ調製スベシ

5 市制町村制施行令第七條乃至第十條ノ規定ハ前項ノ場合ニノ準用ス(昭一八、本條改)

第一條ノ三 削除(昭一八、削除)

第二條 北海道廳根室支廳管内國後郡、紗那郡、擇捉郡、藥取郡及色丹郡ニ於ケル北海道會議員選舉ニ關シテハ第二條ノ二乃至第十三條ノ規定ニ依ル

第一條ノ二 北海道會法第十四條ノ規定ニ依リ準用スル府縣制第十九條第二項乃至第四項ノ規定及本令第一條ノ規定ニ依リ準用スル府縣制施行令第十六條ノ九中投票ヲ受理スベカラズト決定シタル場合ニ關スル規定ハ之ヲ適用セズ

第三條 投票管理者ハ投票ノ當日又ハ翌日其ノ管理スル投票所ニ於テ北海道會法第十四條ノ規定ニ依リ準用スル府縣制

第二十五條第一項及第三項並ニ第二十八條ノ例ニ依リ選舉長ニ屬スル職務ヲ行フ、此ノ場合ニ於テハ投票立會人ハ其ノ例ニ依リ選舉立會人ニ屬スル職務ヲ行フ

第四條 前條ノ規定ニ依リ投票ノ點檢ヲ行フトキハ投票管理者ハ投票所ノ事務ニ從事スル者二人ヲシテ各別ニ同一議員候補者ノ得票數ヲ計算セシムベシ

2 前項ノ計算終リタルトキハ投票管理者ハ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀スベシ

第五條 投票ノ點檢終リタルトキハ投票管理者ハ直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スベシ

第六條 投票管理者ハ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無効ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ二人以上ノ投票立會人ト共ニ之ニ封印ヲ施スベシ

2 府縣制施行令第十六條ノ九ノ規定ノ準用ニ依リ受理スベカラズト決定シタル投票ハ投票管理者之ヲ其ノ儘他ノ封筒ニ入レ二人以上ノ投票立會人ト共ニ之ニ封印ヲ施スベシ

北海道會法及北海道地方費法施行令

二三八

ノ規定ノ準用ニ依ル區域每ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スベシ

3 第五條ノ報告遲著ノ虞アルトキハ其ノ報告總テ到達セザルモ投票函ノ總テ到達シタル翌日以後ニ於テハ選舉長選舉會ヲ開キ其ノ投票函ノ投票及前日迄ニ到達シタル報告ニ付前項ノ例ニ依リ開票ノ手續ヲ爲スコトヲ得但シ場合ニ依リ投票函ノ總テ到達シタル日ニ於テ選舉會ヲ開キ其ノ投票函ノ投票及其ノ時迄ニ到達シタル報告ニ付其ノ手續ヲ爲スコトヲ妨ゲバ

4 前項ノ規定ニ依リ開票ヲ行ヒタル場合ニ於テハ選舉長ハ報告ノ總テ到達シタル日又ハ其ノ翌日更ニ選舉會ヲ開キ調査未濟ノ報告ヲ調査シ該報告ニ付府縣制第二十五條第三項ノ規定ノ準用ニ依ル區域每ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ前項ノ規定ニ依ル得票總數ニ通算シタル各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スベシ

第十二條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テハ選舉長ハ前條ノ規定ニ準ジ其ノ部分ニ付前條ノ手續ヲ爲シ他ノ部分ニ於ケル各議員候補者ノ得票數ト併セテ其

ノ得票總數ヲ朗讀スベシ
第十三條 第五條ノ報告ニ關スル書類及第七條ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタル顛末書ハ選舉長ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スベシ

附 則

1 本令中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、其ノ他ノ規定ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

2 左ノ勅令ハ之ヲ廢止ス

大正十二年勅令第四十六號
北海道會議員選舉區分區令

3 從前ノ規定ニ依ル手續其ノ他ノ行爲ハ本令ニ別段ノ規定アルモノヲ除クノ外之ヲ本令ニ依リ爲シタルモノト看做ス

4 大正十一年勅令第二百五十六號第二條ノ規定ニ依リ準用スル明治三十三年勅令第二百四十八號第二條ノ規定ニ依ル處分ニ關シ内務大臣ニ提起シタル訴願ニ付テハ仍從前ノ規定ニ依ル

5 從前ノ規定ニ依リ爲シタル決定又ハ處分ニ對スル異議ノ申

立期間又ハ訴願ノ提起期間ハ決定又ハ處分アリタル日ノ翌

日ヨリ之ヲ起算ス

6 從前ノ規定ニ依リ北海道廳長官ニ爲シタル申請又ハ北海道參事會ノ決定ニ付セラレタル申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ北海道參事會ノ決定ニ付セラレザルモノ又ハ北海道參事會ノ決定ナキモノニ付テハ府縣制施行令第三十二條第二項ノ規定ノ準用ニ依ル期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

本令ハ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス
◎北海道會法施行ニ關スル件

(大正十五年六月二十四日)
内務省令第二十四號

府縣制施行規則中府縣會議員ノ選舉ニ關スル規定ハ北海道會議員ノ選舉ニ之ヲ準用ス但シ其ノ規定中從前郡長又ハ島司ノ管轄シタル區域トアルハ北海道廳支廳長管轄區域トス

附 則

1 本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス
2 左ノ内務省令ハ之ヲ廢止ス
大正十二年内務省令第三十二號

3 從前ノ規定ニ依ル手續其ノ他ノ行爲ハ本令ニ依リ之ヲ爲シタルモノト看做ス

4 本令施行ノ際府縣制施行規則又ハ市制町村制施行規則中議員選舉ニ關スル規定未ダ施行セラレザル場合ニ於テハ同規定ハ既ニ施行セラレタルモノト看做ス

2 昭和九年勅令第三百二十五號及昭和十年勅令第百七十四號中議員選舉ニ關スル規定ハ本令ノ適用ニ付テハ本令ノ施行ト同時ニ施行セラレタルモノト看做ス

附 則 (昭和十年勅令第百七十七號)

北海道會法施行ニ關スル件

◎北海道會法ヲ北海道廳根室支廳管内色丹郡ニ施行スルノ件(昭和十年七月三日勅令第百七十八號)

二施行スルノ件(昭和十年七月三日勅令第百七十八號)

北海道會法第十七條ノ規定ニ依リ北海道會法ヲ北海道廳根室支廳管内色丹郡ニ施行ス

北海道會法第十七條ノ規定ニ依リ北海道會法ヲ北海道廳根室支廳管内色丹郡ニ施行ス

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

◎北海道地方費法(明治三十四年三月二十八日法律第三號)

改正(明治四十一年第三號、大正一一年第五八號、一五年第六六號)

第一條 北海道地方費ハ北海道地方稅其ノ他地方費ニ屬スル收入ヲ以テ之ヲ支辨ス

第二條 北海道地方稅及其ノ賦課徵收ニ關シテハ地方稅法ノ定ムル所ニ依ル

第三條 削除

第四條 削除

第五條 削除

- 第六條 削除
第七條 削除
第八條 法律勅令ニ規定アルモノノ外北海道地方費ヲ以テ支辨スヘキ費目左ノ如シ
一警察費
一警察廳舍建築修繕費
一土木費
一衛生及病院費
一教育費
一諸達書及揭示諸費
一勸業費
一二級町村長書記給料旅費
一北海道廳舍建築修繕費
一北海道會議員選舉費
一補助費
一地方稅取扱費

一豫備費

2 前項ノ外公共事務ノ爲費目ノ增加ヲ要スルトキハ北海道會ノ議決ヲ經テ北海道廳長官之ヲ定ム

第八條ノ二 北海道廳長官ハ北海道地方費ノ行政ヲ擔任ス

第八條ノ三 府縣制第三條ノ二、第七十五條乃至第七十七條、

第八十條、第八十一條、第八十八條乃至第一百一條、第一百

一條乃至第二百三十六條、第二百二十九條乃至第二百四十四條ノ規定ハ之ヲ準用ス

及國庫補助ニ關スル規定ハ之ヲ北海道地方費ニ準用ス

◎北海道地方費ニ關スル件(大正十一年五月十三日勅令第二百五十六號)

改正(大正一五年第二十六號、昭和一五年第三五六號)

第一條 北海道地方費ノ支辨ニ屬スル警察費及警察廳舍建築修繕費ニ對シ國庫ハ其ノ總額ノ十分ノ三半ヲ下付ス

第二條 削除
附則

北海道地方費ニ關スル件外一件

- 1 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
2 大正十二年内務省令第六號中「府縣ノ豫算調製ノ式並費目財務ニ之ヲ準用ス」
削除
内務省訓第四三一號 廳 府 縣
今次地方制度改正ノ旨趣トスル所ハ時運ノ進展ト共ニ地方行政ノ任務愈々重大ナルニ鑑ミ國家ノ要請ニ即應シテ之が根本

地方制度ノ改正ニ關スル訓令並次官通牒

二四二

的刷新ト高度ノ能率化トヲ圖リ以テ地方行政ヲシテ國策ノ滲透徹底ト國民生活ノ確保安定トニ付十全ノ機能ヲ發揮セシメントスルニ在リ而シテ本改正が果シテ克ク其ノ成果ヲ擧グルヤ否ヤハ繫リテ其ノ運用ノ如何ニ存スルヲ以テ須ク本改正ノ本旨ヲ體シ指導監督其ノ宜シキヲ制シ施策運營其ノ所ヲ謬ラズ以テ地方行政ノ刷新振作ヲ期スベシ苟クモ肆ニ法ヲ行ヒ濫ニ權ヲ用ヒ因リテ民意ノ暢達ヲ阻塞スルガ如キハ本改正ノ眞精神ヲ沒却スルモノニシテ嚴ニ之ヲ戒慎セザルベカラズ絞上ノ趣旨ハ關係吏僚ハ固ヨリ廣ク一般ニ之ヲ周知徹底セシメ官民眞ニ協力一致相率キテ地方自治ヲシテ國家ノ要請ニ即應シ其ノ眞體ヲ顯現昂揚セシムルニ最善ノ努力ヲ效スベシ右訓令ス

昭和十八年六月一日

内務大臣 安藤紀三郎

内務省發地第八五號

昭和十八年六月一日

内務次官

地方制度ノ改正ニ關スル件依命通牒
標記ノ件ニ關シ本日別途訓令相成候處右趣旨ヲ體シ特ニ左記各項御留意ノ上本件實施ニ關シ萬遺憾ナキヲ期セラレ度追而貴管下各市町村ニ對シ關係事項遗漏ナク御示達ノ上之ガ周知徹底方ニ關シ適切ナル措置ヲ講セラレ度

記

甲、市制及町村制ノ改正ニ關スル事項

第一、市町村及市町村長等ニ對スル事務ノ委任ニ關スル事項

市町村及市町村長其ノ他ノ市町村吏員ニ對スル事務ノ委任ハ廣ク命令ヲ以テモ之ヲ爲シ得ルコトト爲リタルモ右ノ命令中ニハ廳府縣令ハ之ヲ包含セシメザル方針ニ付留意スルコト

第二、市町村會及市參事會ニ關スル事項

市會閉會中ニ於ケル市參事會ノ代議決ニ關シ市會ノ權限ニ留保スベキ重要事件ハ當該市ノ實情ニ應シ適當ニ之ヲ定メシムベキモノナルモ左記ノ事項ノ如キハ概ネ之ヲ市會ノ權限ニ留保セシムルヲ適當ナリト認ムルヲ以テ指導上萬遺憾

ナキヲ期スルコト

記

一、市ノ名稱變更又ハ市役所ノ位置ノ決定及變更並ニ市制

第六條ノ市ノ區ノ名稱變更又ハ區役所ノ位置ノ決定及變更(市制第七條)

二、市會議員定數ノ增減ニ關スル市條例ノ設定改正及之ニ

關スル議決(市制第四十二條第一項)

三、選舉區ニ關スル市條例ノ設定及改正(市制第四十二條第一號)

第一項乃至第三項)

四、名譽職參事會員ノ定數增加ニ關スル條例ノ設定及改正

(市制第四十二條第一號)

五、助役ノ定數增加ニ關スル市條例ノ設定及改正(市制第

四十二條第一號)

六、市長ヲ名譽職ニ爲スコトニ關スル市條例ノ設定

(市制第四十二條第一號)

第七十三條第一項但書)

地方制度ノ改正ニ關スル次官通牒

二四三

之ニ舉グルノ趣旨ヲ以テ之が適切ナル運用ヲ圖ルコト

四、市町村ト農業團體法ニ依リ設置セラルベキ市町村農業會トノ緊密ナル連繫ヲ確保スルハ市町村内ノ融合一致及市町村經營ノ一元化ヲ期スル爲極メテ緊要ナルニ鑑ミ一面市制町村制上參與制ノ設置等ニ依リ市町村長ニ對シ農業會ノ事業運營ヲ調整スペキ權能ヲ附與スルト共ニ、他面農業團體法上市町村農業會ノ會長ノ選任ニ付豫メ地方長官が市町村長ノ意見ヲ徵スベキモノトセラレタリ此等趣旨ノ存スル所ニ鑑ミ市町村農業會ノ會長ノ選任ニ付テハ諸般ノ條件ヨリ見テ市町村長ガ市町村農業會ノ會長タルニ適當ナルモノナル限り之ヲシテ市町村農業會ノ會長タラシムル方針ノ下ニ運用上最善ノ意ヲ致スコト尙市町村農業會ノ會長ヲ命ズルニ付テハ地方長官ハ道府縣農業會ノ會長ノ意見ヲモ徵スル取扱ト爲スコト

第四、市町村長ノ解職ニ關スル事項

市町村長解職ノ手續ニ關シテハ事ノ性質ニ鑑ミ取扱上最モ慎重ヲ期シ特ニ左ノ各項ニ付留意スルコト

(1)解職ハ眞ニ已ムヲ得ザル場合ニ限ルモノトシ、其ノ事由

ハ(イ)市町村長ガ犯罪ニ因リ刑ニ處セラレ市町村民ノ信望ヲ失フニ至リタルトキ(ロ)市町村長ガ就任ノ後ニ於テ久シキニ涉ル疾病等ノ爲職責ニ堪ヘ得ザルニ至リタルトキ(ハ)市町村長ト市町村會トノ間著シク圓滿ヲ缺キ而モ市町村長ヲ退職セシムルヲ相當トスルトキ(ニ)其ノ他右ニ準ズルガ如キ著シク在職ヲ不適當トスル事由アルトキニ限ルコト

(2)町村長ノ解職ヲ行ハントスルトキハ豫メ其ノ事由ヲ具シ當省ニ稟議スルコト

一、町村ノ參與ニ關シテハ、町村内各種施策ノ綜合的運營ヲ圖ル爲其ノ基軸トシテ之ガ最善ノ活用ヲ圖リ、特ニ本制度ノ運用ニ關シテハ左ノ各項ニ付留意スルコト

(1)町村ノ參與ハ法律上必置、機關ナルヲ以テ、管下全町村ニ亘リ速ニ之ガ設置ヲ爲サシムルコト

(2)參與ノ員數ニ付テハ特別ノ事情アル場合ハ格別通常之ヲ五人乃至八人程度トスルコト

(3)參與ノ構成ニ付テハ町村ノ實情ニ應ジ概ホヘイ町村會ニ於テ之ヲ決定スルノ手續ヲ採ラシムルモノトスルコト

議員、(ロ)産業經濟團體ノ代表者、(ハ)其ノ他ノ各種團體ノ代表者及(ニ)其ノ他學識經驗アル者(國民學校長、篤農家、自治功勞者等)ノ中ヨリ眞ニ適材ヲ選ンデ之ニ充ツルコト

(4)參與制ノ運用ニ付テハ各種團體等ノ活動ニ俟ツベキ町村綜合計畫、町村内各種團體等ノ重要計畫ニシテ全體的考慮調整ヲ要スルモノ等凡ソ町村内各種施策ニ關スル重要事項ハ之ヲ參與ノ審議ニ附シ以テ町村内各種團體等ヲシテ眞ニ協力一致各其ノ職分ニ從ヒ十全ノ機能ヲ發揮セシムルヤウ本制度ノ活用ニ遺憾ナキヲ期スルコト

(5)參與制ト町村常會トノ關係ニ付テハ兩者ヲ緊密ニ連繫セシメ參與ヲシテ町村常會ノ幹部會タルノ機能ヲ營マシムル如ク運營シ參與ニ諮リテ決定セル事項ハ町村常會ヲ通ジ遍ク町村住民ニ徹底セシメル等適切ナル方途ヲ講ゼシムルコト

(6)參與制ト各種委員會トノ運用ノ調整ニ付テモ特別ノ意ヲ致シ、殊ニ農林省企畫ニ係ル皇國農村確立ノ爲ニス

意セシムルコト

尙市町村長ニ於テ指示權ヲ發動シタル場合ニ於テ其ノ指示ニ從ハザルトキハ市町村長自ラ之ヲ強制スル權能ナク當該團體等ノ監督官廳（通例地方長官）ノ措置ヲ申請シ得ルモノナルモ斯ノ如キ申請アリタルトキハ監督官廳ハ夫々ノ法規ニ基キ團體等ニ對シテ有スル監督權ニ基キ適切ナル措置ヲ講ズルコト

第六、市町村ノ吏僚組織等ノ整備充實ニ關スル事項

一、助役、收入役、副收入役、區長等ノ選任方法ノ改正ニ依リ市町村長ノ吏僚組織ニ對スル統卒ノ責任ハ著シク重化セルヲ以テ克ク之ガ認識ヲ徹底セシメ、其ノ責任ヲ盡スニ遺憾ナカラシムルコト

二、考查役ノ制度ニ關シテハ之ガ設置ノ趣旨ニ則リ所期ノ成果ヲ擧ゲシムルヤウ其ノ人選竝ニ制度ノ運營ニ付格段ノ注意ヲ拂ハシムルコト

三、助役、考查役、收入役及副收入役ノ解職ニ關シテハ市町村長ノ解職ニ準ジ特ニ之ガ取扱ノ慎重ヲ期スルコト

四、出納員ノ制度ニ關シテハ之ガ設置及其ノ所掌事務ノ範

セシムルコト

(3) 経費ノ調達使用ニ付テハ努メテ之ガ節省ヲ圖ラシメ濫リニ會費ノ増徴等ヲ爲サザルヤウ市町村長ニ於テ適切ナル指導監督ヲ加フルコト

二、町内會部落會等ノ區域ノ變更ニ關スル市町村長ノ措置ニ付テハ區域ノ過大過少ナル等區域ノ著シク不適當ナル場合ニ於テ之が是正ニ關シ市町村長ニ於テ必要ナル指導ヲ加ヘ事情已ムナ得ザル場合ニ於テ市町村長ニ於テ之が變更ヲ命ズルモノトシ此ノ場合町内會部落會等ノ意向ニ付テハ充分ナル考慮ヲ拂ヒ濫リニ一方的強制ニ涉ルが如キコトナキヤウ留意セシムルコト

三、町内會部落會等ノ自己ノ名ヲ以テスル財產ノ所有ニ付テハ町内會部落會等ノ活動ニ伴フ財產ニ付其ノ管理ノ適正ヲ期スル方途トシテ本制度ノ活用ヲ認メ特ニ本制度レ結果町内會部落會等ガ濫リニ財產ヲ所有セントスル弊風ヲ馴致セシメザルヤウ留意スルコト

尙市町村長市制第八十八條ノ二第二項又ハ町村制第七十

二條ノ三第二項ノ規定ニ依リ許可ヲ爲シタルトキハ直ニ

地方制度ノ改正ニ關スル次官通牒

國等市ノ實情ニ應ジ適切ニ措置セシムルト共ニ收入役ノ

之ニ對スル監督ニ遺憾ナキヲ期セシメ出納事務ノ適正ヲ確保スルニ遺漏ナカラシムルコト

五、委員ノ制度ニ關シテハ本制度改正ノ趣旨ニ鑑ミ之が設置及人選ニ付最善ノ考慮ヲ拂ハシムルコト

第七、町内會部落會及其ノ聯合會ニ關スル事項

町内會部落會及其次ノ聯合會ニ關スル規定ノ運用ニ付テハ町内會部落會等ノ本質ニ深キ考慮ヲ拂ヒ一面之ガ健全ナル自

主的發達ヲ害ハザルヤウ特ニ留意シ概ね左ノ方針ニ則リ之ヲ行フモノトスルコト

一、町内會部落會等ノ財產及經費ノ管理ニ關スル市町村長ノ措置ニ付テハ

(1) 此等會計事務ノ取扱ニ關シ當該事務職員等ニ對シ市町村長ニ於テ適切ナル指導ヲ與フルコト

(2) 會計ノ適正ヲ期スル爲市町村長ニ於テ必要ナル報告ヲ徵シ特ニ必要アリト認ムルトキハ實地ニ就キ其ノ情況ヲ調査シ過誤アルトキハ之ガ是正改善ヲ命ズルコト此ノ場合努メテ懇切ヲ盡シ權柄ニ涉ラザルヤウ特ニ留意

其ノ旨ヲ告示スルノ取扱ト爲スコト

四、町内會部落會等ノ長ヲシテ市町村長ノ事務ノ一部ヲ援助セシメ得ル規定ニ付テハ之ガ爲濫リニ市町村ノ事務ヲ轉嫁シ其ノ負擔ヲ過重ナラシムルガ如キコトナキヤウ特ニ留意セシムルト共ニ町内會部落會等ノ長ヲシテ市町村長ノ單純ナル下級補助者トシテ遇スルガ如キ弊ニ陥ラザルヤウ戒シムルコト

五、町内會部落會等ノ區域内ニ於ケル各般ノ施策活動ハ支

障ナキ限り之ヲ町内會部落會等ニ統合シ成ルベク末端組織ノ簡素化ヲ圖ルヤウ指導上意ヲ致スコト

六、町内會部落會等ノ整備狀況ニ應ジ存置ノ要ナキニ至ル行政區ハ之ヲ廢止セシムルコト

第八、事務ノ簡素化ニ關スル事項

一、異議ノ決定及訴願ノ裁決ノ手續ノ改正ニ關シテハ今次改正ノ本旨ニ則リ其ノ敏速ナル處理ヲ期スルト共ニ其ノ責任ノ重大ナルニ顧ミ苟クモ公正ヲ失シ獨善專横等ノ譏ヲ招クガ如キコトナキヤウ特ニ留意スルコト

二、使用料ノ新設及變更、繼續費ノ設定及變更其ノ他監督

地方制度ノ改正ニ關スル次官通牒 市長候補者調書様式

二五〇

官廳ノ許可ヲ要セザルコトト爲シタル事項ニ付テハ之が
爲市町村財政等ニ惡影響ヲ及ボスガ如キコトナカラシム
ルヤウ一般監督權ノ運用上充分ノ意ヲ致スコト
三、市町村債ニ關スル許可ノ權限ヲ地方長官ニ移讓シタル
モノニ付テハ市町村債ニ關スル一般方針ニ則リ之が處理
上萬遺憾ナキヲ期スルコト
第九、北海道ニ於ケル町村及樺太ニ於ケル市町村ニ關スル事
項

(別紙)

市長候補者調書

| | | | | |
|----|----|------|----|----|
| 本籍 | 氏名 | 生年月日 | 住所 | 本籍 |
|----|----|------|----|----|

| 年月日 | 経歴 | 勤務等階 | 職業 | 資産 | 信望 |
|-----|----|------|----|----|------------|
| | | | | 有無 | 公民權ノ 有無 |

北海道ニ於ケル町村及樺太ニ於ケル市町村ニ付テハ市制町
村制ヲ施行スルコトト爲リタルモ之が運用ニ於テハ克ク其
ノ實情ニ應セシムルヤウ指導監督上留意スルコト

乙、府縣制及北海道會法ノ改正ハ其ノ内容ニ於テ概不市制町
村制ノ改正ニ照應スルモノナルヲ以テ前各項ニ準ジ之が運用
ノ適正ヲ期スルコト

| | |
|----|--|
| 備考 | 職業経歴等ノ記載ニシテ市制第七十七條又ハ第七十八條ニ該當スルモノアルトキハ之ニ關スル措置方法等ヲ備考欄ニ記載スルコト |
| 年 | 年 |
| 月 | 月 |
| 日 | 日 |
| 年 | 年 |
| 月 | 月 |
| 日 | 日 |
| 年 | 年 |
| 月 | 月 |
| 日 | 日 |

◎地方税法施行令中改正勅令

(昭和十八年五月廿五日
勅令第四百五十五號)

地方税法施行令中左ノ通改正ス

第一條第一項及第二項ヲ左ノ如ク改ム

本令中府縣ニ關スル規定ハ北海道地方費ニ之ヲ準用ス此ノ場合ニ於テハ府縣稅又ハ府縣知事トアルハ夫々北海道地方稅又ハ北海道廳長官トス

本令中市町村ニ關スル規定ハ北海道ノ市町村ニ適用スル場合ニ於テハ府縣知事又ハ府縣稅トアルハ夫々北海道廳長官又ハ北海道地方稅トス

本令中市町村ニ關スル規定ヲ北海道ノ市町村ニ適用スル場合ニ於テハ府縣知事トアルハ北海道廳長官トス

附則

本令ハ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

◎地方税法施行規則中改正省令

(昭和十八年五月二十五日
内務、大藏省令第二號)

本令ハ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一條第二項及第三項ヲ左ノ如ク改ム

地方税法改正ニ關スル勅令及省令

2820

54261

14

寄贈



